

向陽中学校だより



向日葵



【学校教育目標】

自律・貢献・共生

令和7年度 第15号

3月26日(木)

「感謝」のこころ

校長 吉川 英一

令和7年度は本日修了式を終え、教育課程は修了いたしました。授業日の数は、4月から191日でした。1年間で子どもたちは大きく成長してくれました。3月13日(金)には、御来賓の方、卒業生保護者の皆様をお招きし、令和7年度所沢市立向陽中学校第54回卒業証書授与式を実施しました。197名の生徒が無事巣立ってくれました。卒業生に向けたメッセージの言葉「感謝」についてお伝えします。私は、これまで生徒たちにいくつもの言葉について触れています。卒業生に対しては3年間で、およそ30の言葉について伝えてきました。その言葉の数々は、その言葉の意味を伝えたいということではなく、その言葉のもつ力、生徒たちに身に付けてほしい力である言葉たちでした。その話に続けて贈る言葉はやはり、「感謝」という言葉でした。

生徒達にはまず、何事にも「感謝」する人であってほしいと願っています。これまでの校長面接では多くの人が人から「頼られるような人になりたい」、人から「感謝」される人になりたいと話してくれました。そういう姿になった将来の皆さんの幸せな姿が目に見えたいことを伝えました。そして、そのような人になってほしいとも思っています。ただ、人から感謝されるかどうかは、相手が判断することであることを伝えました。だからこそ私は、相手の気持ちに関係なく、自分ができる何事にも「感謝」の心を忘れない人にならなければならないと思っており、加えて、人に「ありがとう」ということで、自分が幸せになるという話をしました。更に伝えたことは、人から感謝されれば、人の心は温かくなること。「ありがとう」の気持ちや言葉が、相手の心を温かくし、自分の心を温かくするということを伝えました。この考え方を持つことで、多くの争いを防げるのではないかと、そうした社会は、必ず、皆さんを幸せにすることになる。世の中は、人と人がかかわりあいながら成り立っているからこそ、自分が感謝の気持ちを相手に伝え、より良い未来を作ってほしいと強く願っていること。感謝の心でつながる生徒のみんながつくる未来は温かな光に満ちている。と結びました。

これまで保護者、地域の皆様本当に御世話になりました。改めて「感謝」申し上げます。ありがとうございました。来年度も生徒たちが学び続けるこの向陽中学校の教育活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。

ありがとうございました。令和8年度につきましてもどうぞよろしくお願いいたします。

4月の行事予定

日	曜	主な行事	備考	日	曜	主な行事	備考
1	水			16	木	保護者会(2, 3年)、歯科健診(全校)	
2	木			17	金	前期時間割開始、部活動見学②、尿検査	
3	金			18	土		
4	土			19	日		
5	日			20	月		
6	月	準備登校		21	火	仮入部①、全国学力学習状況調査(3年英・質問)	
7	火			22	水	生徒朝会、専門委員会①、心電図検診(1年)	
8	水	始業式・入学式	特別日課	23	木	全国学力学習状況調査(3年国数) 仮入部②、耳鼻科検診(全校)	
9	木	見守り活動	短縮3時間	24	金	所沢市教育研究会による特別日課	45分4時間授業
10	金	新入生歓迎会、給食開始、身体測定		25	土		
11	土			26	日		
12	日			27	月	第1回心のアンケート	
13	月	避難訓練		28	火	学年朝会、仮入部③	
14	火	保護者会(1年生)		29	水	昭和の日	
15	水	学校朝会、内科検診(3年)、部活動見学①		30	木	部活動本入部、部活動集会	